

健康のために早めの受診を がん検診無料クーポン

対象者に送付したがん検診無料クーポン券を利用し、保健医療センターで日程表のとおり集団検診を受けることができます。同クーポン券には有効期限があります。健康のために早めに受診しましょう。

図保健医療センター ☎77・1133。

集団検診日程

検診日			検診種類			申し込み期間
			子宮	乳	大腸	
26年	12月	20日(土)	○	○	○	11月5日から
		13日(火)	○	○	○	11月10日から
		24日(土)	○	○	○	11月12日から
27年	1月	30日(金)	○	○	○	11月17日から
		7日(土)	○	○	○	12月5日から
		14日(土)	○	○	○	12月9日から
	2月	20日(金)	○	○	○	12月10日から
		24日(火)			○	12月12日から
		28日(土)	○	○	○	12月15日から
		7日(土)	○	○	○	1月28日から
	3月	10日(火)	○	○	○	2月2日から

秋の火災予防運動

図 予防課 ☎76・2166



11月9日の「119番の日」は、15日の一週間、「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」を合言葉に全国一斉に秋の火災予防運動を実施します。

消防機関では、事業所への立ち入り検査や、婦人防火クラブ員の啓発活動、幼年消防クラブ員の法被通園などで市民の皆さんに広く火災予防を呼び掛けます。

これから空気が乾燥し、寒さも一段と強くなり、火災予防は、一人一人

住宅用火災警報器の設置・維持管理

住宅用火災警報器は、全ての住宅に設置が義務付けられています。未設置の住宅は、すぐに設置してください。

住宅防火 命を守る 7つのポイント



3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器の点検をする
- 寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに防ぐために、住宅用消火器などを設置する
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

さい。また、いざというとき、正常に発報するよう点

検や手入れなど、適切な維持管理を心掛けてましよう。

健康ひとくちメモ

～インフルエンザの感染経路～

冬が近づく、風邪やインフルエンザが流行します。感染経路は、飛まつ感染（せきやくしゃみで飛び散ったウイルスを直接吸うこと）と空気感染（せきやくしゃみで飛び散った水分が蒸発し、中のウイルスが空気中に漂い、それを吸うこと）といわれます。インフルエンザウイルスは、呼吸とともに体内に侵入し、のどや

気管支、肺で急激に増殖します。ドアノブやカーテン、つり革などについていたウイルスは数時間生き続けるそうです。インフルエンザは12月～3月頃の間で流行します。これは空気が乾燥し、ウイルスが漂いやすくなることと、人の鼻や喉の粘膜も乾燥によって感染しやすくなるのが原因です。

予防接種も大切ですが、部屋の換気や加湿、マスクの着用、こまめな手洗いをすることでインフルエンザや風邪を予防しましょう。

図保健医療センター ☎77・1133。

11月9日は 119番の日

図 消防総務課 ☎76・2113

あやせ消防 フェスティバル



11月6日(木)10時～12時、文化会館と市民文化センター駐車場。式典、幼年消防クラブ員の防火演技・婦人防火クラブ員の消防音頭の披露のほか、11時30分からは同駐車場での幼年消防クラブ員と消防車の綱引き大会や煙体験などを行います。国市・市少年婦人防火委員会。

6. 図 予防課 ☎76・2166

離職での住宅喪失に 就労支援と家賃支給

住宅支援給付制度は、働く能力と意欲はあるものの、離職で住宅を失った方や失う恐れのある方に、家賃を支給することで、就労機会の確保を支援するものです。

支給対象は、申請時に次の全てに該当する方です。

- ①離職後2年以内で、65歳未満②離職前は主として世帯の生計を維持していた③働く能力と意欲があり、公共職業安定所に求職の申し込みを行っている④離職で住宅を失ったか失う恐れがある⑤申請月に申請者の収入と生計を一つにする方の収入の合計が次の金額以下▼

- 単身者 13万円▼2人世帯 17万2000円▼3人以上世帯 17万2000円に家賃額(上限あり)を加えた額⑥申請者の預貯金と生計を一つにする方の預貯金の合計が、単身世帯は50万円以下、複身世帯は100万円以下⑦国や地方自治体の雇用政策による給付や貸し付け(求職者支援資金貸付、職業訓練受講給付など)を申請者が生計を一つにする方が受けていない⑧申請者が生計を一つにする方が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員でない

図 福祉総務課 ☎70・5614。

綾瀬・海老名・座間 消防指令業務共同運用

市では、海老名・座間の3市で、海老名市柏ヶ谷に消防指令センターを建設し、来年4月から指令業務の共同運用を開始します。現在、3市それぞれが受けている119番通報は、これにより、同指令センターで受け付けるようになります。

指令業務の共同運用で、各消防本部の連携強化、迅速な相互応援出動、大規模災害時に即時的な情報共有

が可能になります。

緊急通報システムの Web119を導入

同指令センターでは、聴覚や言語に障がいのある方のために、緊急通報システムWeb119を導入します。利用登録をすれば、携帯電話やスマートフォン、インターネット回線を利用して、119番通報ができるようになります。

利用希望者向けの登録説明会を予定しています。説明会は、改めて広報あやせでお知らせします。